

# こども環境会議ちば

に参加したこどもエコクラブのみなさん

## かまきりチーム



小学1年生・幼稚園年中・1歳で活動しています。「自然の中で友達や生き物と仲良くすること」が目標です。これからも多くの方と一緒に思い切り楽しみながら学んでいきたいです。

## ななちゃんズ



おじいちゃんおばあちゃんを含め、家族単位で活動しているチームです。千葉県の豊かな自然に触れ合うことで、発見する喜びや身近な環境を守ることの大切さを、日々楽しく学んでいます。

## しろくまキッズ



活動3年目になりました！メンバーも増え、今年は上野動物園の元獣医さんに動物園で動物の生態を教わってもらいました。来年も楽しい体験をたくさん企画しています。

## おおあひらさとてん イオン大網白里店チアーズクラブ



今年度はエネルギーについての活動を主に行いました。イオンのお店のエコエコ探検隊・ホテル観察会・おうちのエコについて・野菜の収穫体験・ソーラーカー作り・炭焼き体験・環境会議ちばへの参加などです。これからは、自分で出来るエコについて実行したいと思えます。

## つだめま 津田沼イオンチアーズクラブ



現在の会員数は小学生34名、中学生4名の計38名です。そこに高校生2名のエルダー会員が時々お手伝いに来てくれます。2018年はエネルギーについて学習しました。がすてなーに(ガスの科学館)や県立現代産業科学館見学、ファーマーズプログラムとして田植え、稲の生長観察、稲刈りなどの活動をして、稲や堆肥のエネルギーなどについて学習しました。

# 紹介コーナー 世界は今!

## 「SDGs」ってなあに?

SDGsは、「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。「持続可能な開発目標」は、貧困を終わらせ、すべての人が平等な機会を与えられ、地球環境を壊さずに、よりよい生活を送ることができる世界を目指して、世界中が努力する、世界共通の17の目標です。

## いつ、どうしてできたの?

現在の地球には、約73億人が暮らしていますが世界中には様々な問題があります。このままでは、世界が続かないから、世界を変えようと決意し、2015年9月の国連サミットで、国連加盟国の193か国があつまり、2016年~2030年の15年間で達成するための目標を決めました。

## 持続可能ってなあに?

今、自分のまわりのことだけではなく、未来のみんなや地球も今みたいに暮らせるということ。

## 開発ってなあに?

十分に食べられなかったり、学校に行けなかったり、病気でも病院に行けなかったり、住んでいるところがとても危険だったり、暴力をふるわれたり、自由に意見が言えなかったりすることをなくして、みんなが安心して、自分の能力を十分に発揮しながら満足して暮らせるようにすること。

## どうしてそれが大事なの?

持続可能な開発とは、将来の世代のための環境や資源を壊さずに、今の生活をより良い状態にすることです。今ある資源をすべて使ってしまう、未来の人々に何も残さない開発は、持続可能ではありません。持続可能な開発とは、共に成長し、他者を思いやり、環境を大切にすることです。持続可能な開発を行っていくためには、より公正(かたよらず、正義があること)で公平な社会に向けてみんなが協力し、大きな変化をもたらしていく必要があります。そのためには、国のリーダーが協力を約束しなければなりません。それは、例えば、子どもや若者に影響を与える問題について意見を言ったり、私たちが未来の世代にとっての理想の世界とはどんな世界なのかを調べたり、話し合ったりすることです。また、自分以外の人や地球を大事にするなど、私たちが毎日の生活の中でできることを、積極的に行っていくことも大切です。

## 世界を変えるための17の目標のロゴ



引用:『私たちが目指す世界 子どものための「持続可能な開発目標(SDGs)」~2030年までの17の目標~』。原作は南アメリカ・カリブ海の子どものためのNGO、日本語版はセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンが制作し、ウェブサイトで公開しています。  
[http://www.savechildren.or.jp/news/publications/download/sdgs\\_child\\_friendly.pdf](http://www.savechildren.or.jp/news/publications/download/sdgs_child_friendly.pdf)